

物ノ怪

平家軍

者ノ不

源氏軍

義経四天王

**銀狼丸**  
(ぎんろうまる)

平家の子飼いの物ノ怪。菊王丸と仲が良く、いつもじゃれているが、性格は対照的で穏やか。知盛にも非常に良くついでいる。



**菊王丸**  
(きくおうまる)

平家の子飼いの物ノ怪で、知能は低いが非常に高い戦闘力を持つ。教経を心から慕っている。無邪気だが非常に好戦的な性格。



**平知盛**  
(たいらのとももり)

故・平清盛の四男。性格は非常に穏やかで頭脳明晰。他の兄を立てながらも、実質上の平家頭領として信頼が厚い。

持てるチカラ・「心読」  
顔に手を触れることで相手の心の中を読み取ることができる。



主従、信頼

**伝内教能**  
(でんないのりよし)

平家一門の出ではないながらも、知盛や教経から絶対的な信頼を受けている者ノ不。伊勢三郎の幼なじみでもある。

持てるチカラ・「封力」  
相手に触れている間は、そのチカラを完全に押さえ込む。



幼なじみ

**平教経**  
(たいらののりつね)

故・平清盛の甥、通称ノリと呼ばれ親しまれる。顔も美しく長身で細身にもかわらず、平家史上最強と謳われ、平家の鬼と呼ばれる。

持てるチカラ・「予知夢」  
予知夢を活かし平家を勝利に導いてきた。



従兄弟

**源頼朝**  
(みなものよりとも)

義経の兄。源氏一族の正當な後継者であり、父・義朝の死後、一族の重点に立つ。源氏以外の者ノ不を一掃し平家を滅ぼすこと、源氏の世を再興させることが自身の存在理由だと強く信じている。

持てるチカラ・「侵食」  
他者の心に入り込み、畏念を植え付け残すことで、その意志を意のままに操ることが出来る。



夫婦

主従

**梶原景時**  
(かじわらかげとき)

もとは平家の武将であったが、石橋山の戦いで頼朝を逃がし救う。以後、頼朝の信頼厚い側近となる。

持てるチカラ・「心眼」  
他者の精神状態を混乱させることが出来る。



**北条政子**  
(ほうじょうまさこ)

頼朝の妻。北条家の正當な血筋とチカラを受け継ぐ、非常に高い能力を持つ異能力者。義弟である義経のチカラを怖れ、練ましく思っている。

持てるチカラ・「心眼」・「夢見」など  
「心眼」により者ノ不のチカラを測ること、「夢見」により他者の未来を予知することが出来る。



**闇** (えん)

実体の存在しない特殊な物ノ怪。木曾義仲が自分の命と引き換えに召喚したが、陰が刺し違え相打ちに。以降姿を消した。

戦い相打ち

**陰** (かげ)

義経に命を救われて以降、常に義経の側に憑き纏っていたことから「陰」と呼ばれている物ノ怪。以前は満月の夜に限って姿を見せていたが、闇との戦いで命を落とす。しかし、その魂は義経を心配してか未だ憑きまわっている。

**陽和** (ひより)

妖艶な美しさを纏う女の姿をした物ノ怪。以前は陰の側にいた物ノ怪の子飼いだっただが、陰の死後、子飼いとしての呪縛が解け姿が見えるようになった。急激な成長のせいか美しい声を失ったが、性格は極めて明るい。



常に憑き纏う

過去に助けた

恋心

敵、友情

敵、友情

異母兄弟

嫌悪、警戒

**源義経**  
(みなものよしつね)

故・源義朝の九男で、頼朝の弟。者ノ不、物ノ怪、人間との間に存在する差別的感覚や、者ノ不の存在意義に対し疑問を抱いている。

持てるチカラ・「百鬼」  
その昔、弁慶によって身体の奥に閉じ込められた「百鬼」だったが、木曾義仲との戦いで出現。このチカラが解放されることで自我を失いまた他人を傷つけてしまうことを、義経は怖れている。



主従、信頼

主従、信頼

主従、信頼

**佐藤嗣信・忠信**  
(さとうつぐのぶ・ただのぶ兄弟)

義経四天王に名を連ねる兄弟。もとは東北の鎮守府将軍・藤原秀衡に仕え、義経を監視するための間者として義経に同行していたが、いつしか義経に心奪われ、運命を共にすることを誓う。

持てるチカラ・「伝心」・「炎手」・「電手」  
兄弟間においては「伝心」により、距離や状況に関わらず思いのままに意志を疎通することが出来る。兄は「炎手」、弟は「電手」を操り、手の中で自由に火や雷を出現させることが出来る。



**武蔵坊弁慶**  
(むさしほうべんけい)

義経四天王の一人。類稀なる戦闘能力の高さを持ち、法術にも長けている。その昔、義経のチカラ「百鬼」を義経の身体に封じ込めた。好戦的な性格とは裏腹に涙もろく情に厚い、温かい心の持ち主。

持てるチカラ・「怪力」  
他者の何倍もの力を瞬間的に発揮することが出来る。



**伊勢三郎**  
(いせさぶろう)

義経四天王の一人で、リーダー的存在。統率力があり、冷静に物事を判断する慎重派。義経同様、人間を差別することを嫌う。

持てるチカラ・「手充」・「桜花」など  
「手充」により手を傷口に当てることで他者の傷を治すことが出来る。「桜花」によりつばみを一瞬で開花させることが出来る。

